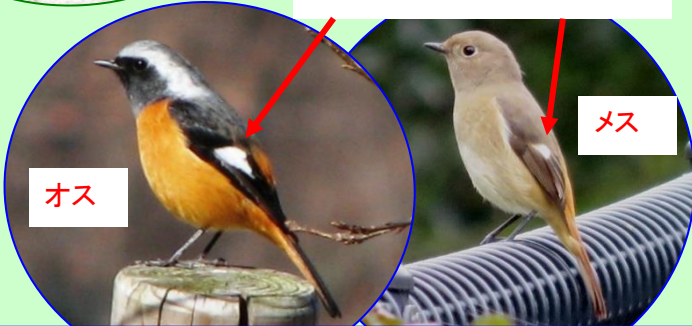


小山内裏公園の冬の野鳥 ~上空・広場編~



カワラヒワ 開けた場所でキリキリ、コロコロ…などと鳴き、飛ぶと翼の黄色が目立ちます。(留鳥)

翼に白紋があり、俗に紋付鳥と呼ばれています。



オス

メス

ジョウビタキ 開けた場所の木の上などでヒッヒッ…、カカツと鳴きます。オスは黒とオレンジ色が目立ちます。(冬鳥)

☆冬は、冬鳥（秋から翌春にいる渡り鳥）と留鳥（一年中いる鳥）が見られます。



ノスリ 大きなタカで、時たま上空に飛来します。翼の下面は白い部分が多く、尾羽が扇型です。(主に冬に飛来)



オス

モス 留鳥ですが園内では主に秋から翌春頃に見られ、秋にはギチギチ…などと鋭く鳴きます。尾羽を回す動きをよくします。



トビ 時たま上空に飛来します。翼の下面は黒い部分が多く、尾羽は普通くびれています。ピーヒョロロと鳴きます。(留鳥)



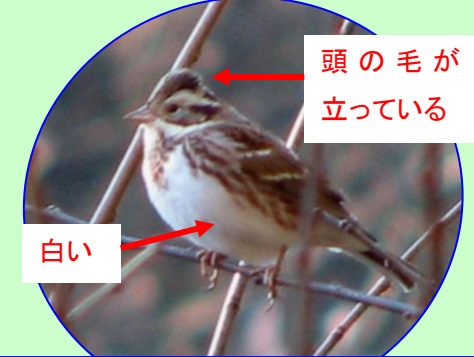
ツグミ 秋は柿などの木の実をよく食べますが、冬は地上によくいます。クェックェッ、と鳴きます。(冬鳥)



ムクドリ 秋は柿の実をよく食べます。くちばしとあしが黄色く、よく群れています。(留鳥)



ハシボソガラス とまって鳴く時は頭を上下によく振ります。おでこが出っぱりません。(留鳥)



頭の毛が立っている

白い

カシラダカ 開けた場所で地上に群れていたり、周辺の木にとまったりします。チッと弱く鳴きます。(冬鳥)